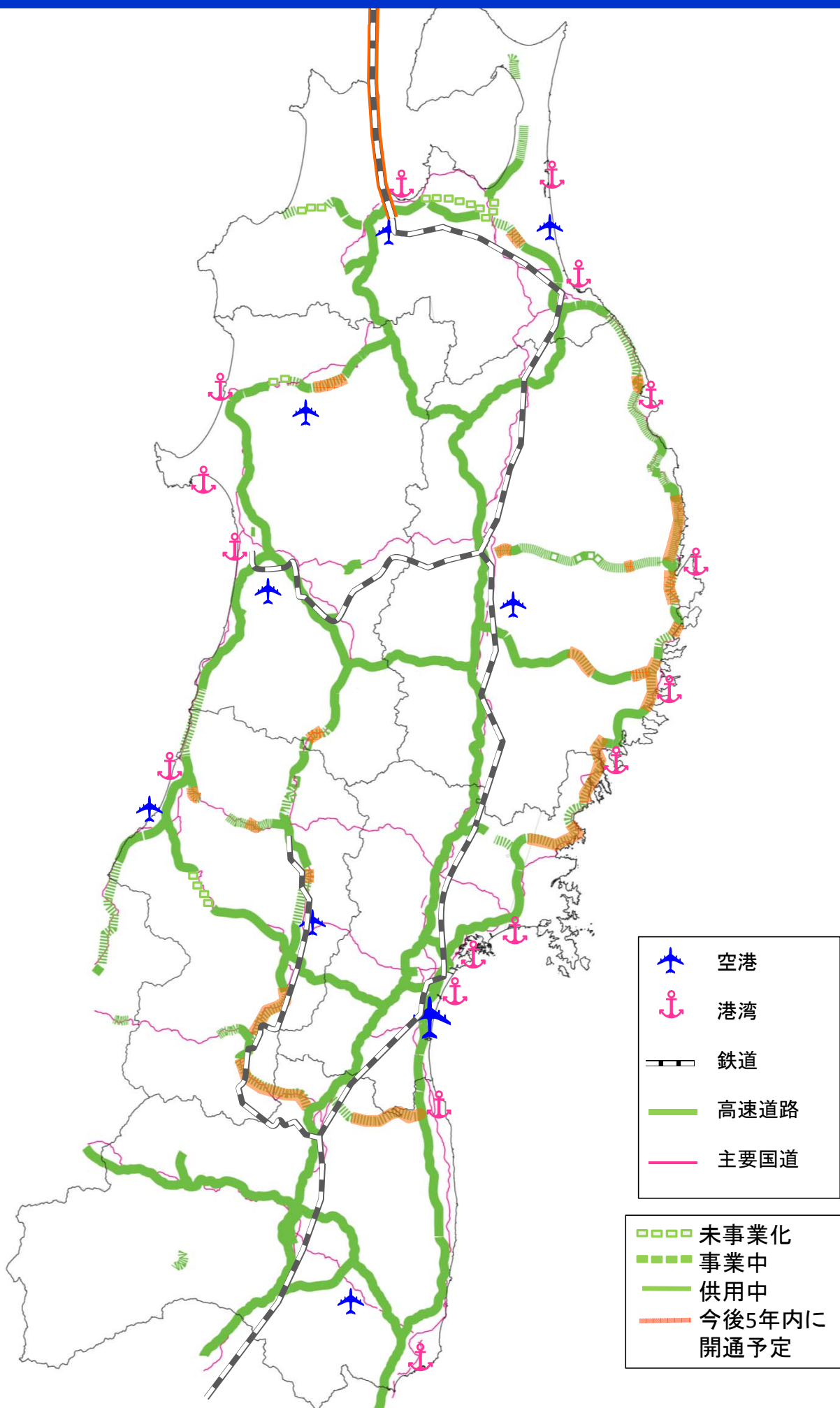


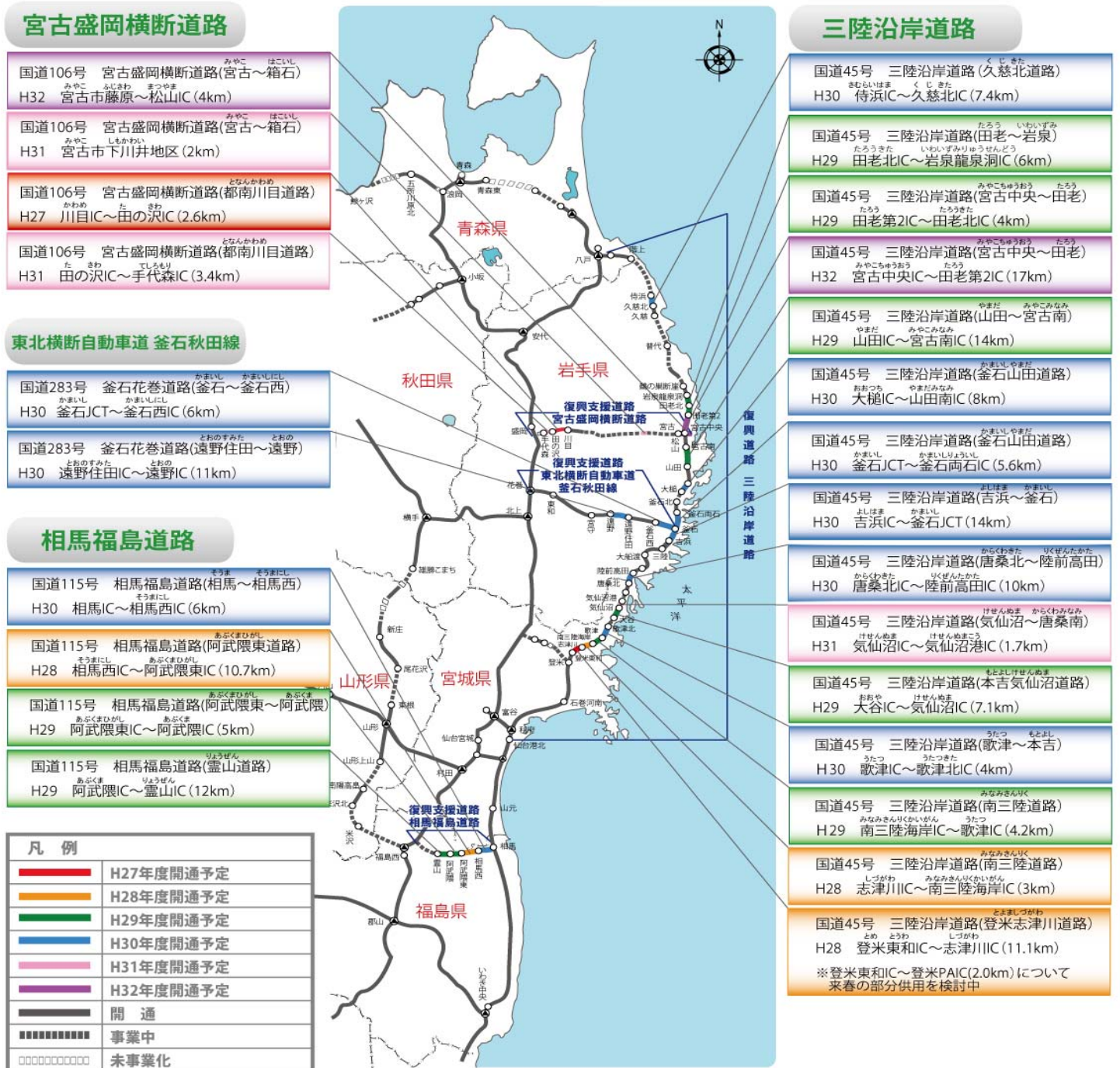
東北地方整備局の取り組み

平成28年2月14日

東北地方整備局



復興道路・復興支援道 開通見通し(公表済み区間)



○特に青森港・秋田港において外国船籍クルーズ船の入港が増加。



最近、青森港に寄港した大型外国船籍クルーズ船

船名	船会社	総トン数	延長 (m)	喫水 (m)	乗客定員 (人)	寄港回数
ダイヤモンド・プリンセス	Princess Cruise	115,875	290.0	8.5	2,674	8回(H27)
サン・プリンセス	Princess Cruise	77,441	261.3	8.1	2,022	1回(H26)
クリスタル・シンフォニー	Crystal Symphony	51,044	237.1	7.6	960	1回(H26)

東北地方の各空港の現状(路線及び便数)

- 東北地方の9空港のうち、国際線が就航しているのは2空港(青森、仙台)(H28.2現在)
○便数(=1往復)については、東北全体で国内線126便／日、国際線は13便／週(約1.9便／日)

国内線

H28.2現在

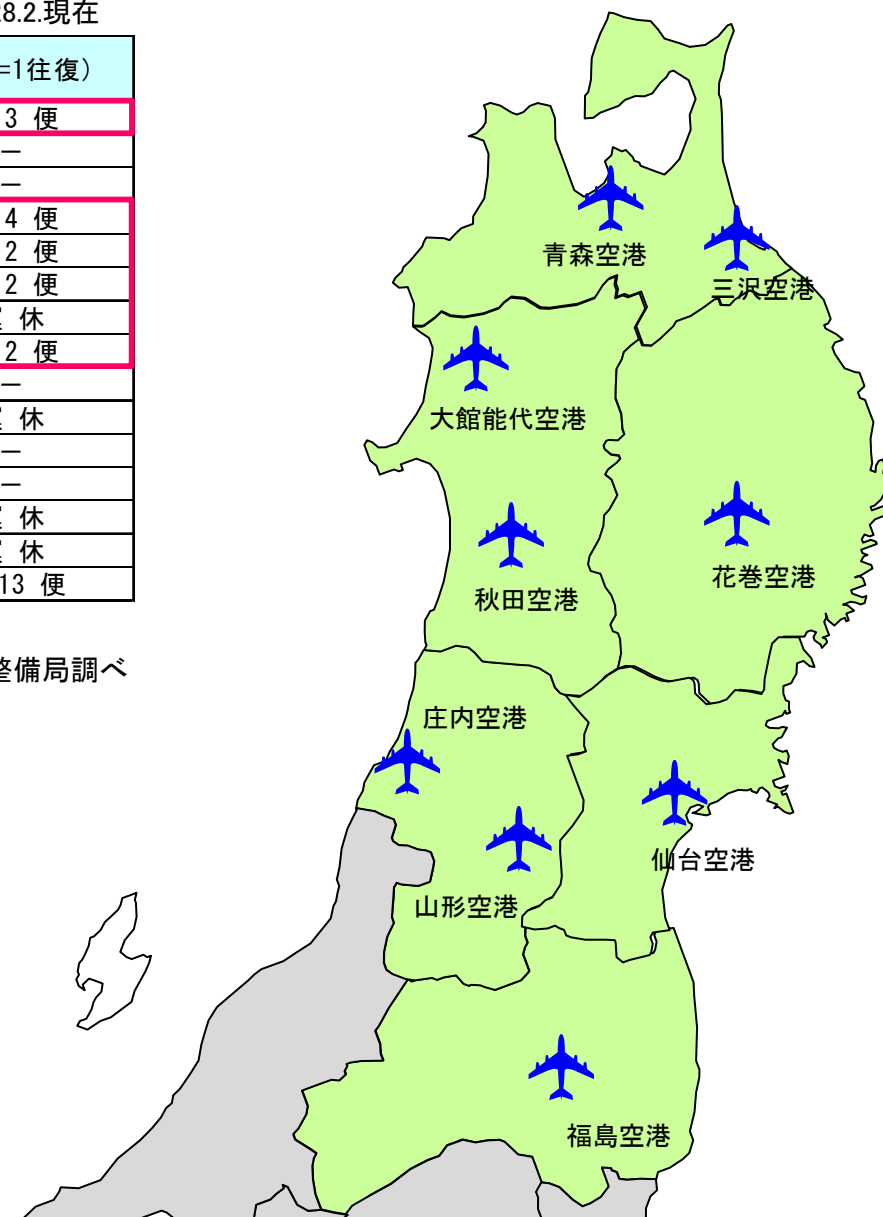
	相手空港名	便数(=1往復)
青 森	新 千 歳	日 5 便
	東京国際	日 6 便
	名 古 屋	日 2 便
	大阪国際	日 6 便
三 沢	札幌(丘珠)	日 1 便
	東京国際	日 3 便
	大阪国際	日 1 便
花 巻	新 千 歳	日 3 便
	名 古 屋	日 3 便
	大阪国際	日 4 便
	福 岡	日 1 便
仙 台	新 千 歳	日 13 便
	成田国際	日 2 便
	小 松	日 2 便
	中部国際	日 7 便
	大阪国際	日 14 便
	関西国際	日 4 便
	神 戸	日 2 便
	広 島	日 2 便
	福 岡	日 6 便
	沖 縄	日 1 便
	東京国際	日 2 便
	新 千 歳	日 4 便
大館能代 秋 田	東京国際	日 9 便
	中部国際	日 2 便
	大阪国際	日 6 便
	東京国際	日 4 便
山 形	東京国際	日 2 便
	大阪国際	日 3 便
	名 古 屋	日 1 便
福 島	新 千 歳	日 1 便
	大阪国際	日 4 便
計		日 126 便

国際線

H28.2現在

	相手空港名	便数(=1往復)
青 森	ソウル(仁川)	週 3 便
三 沢	—	—
花 巻	—	—
仙 台	ソウル(仁川)	週 4 便
	グ ア ム	週 2 便
	北京／上海	週 2 便
	長 春 台 北	運 休 週 2 便
大館能代	—	—
秋 田	ソウル(仁川)	運 休
庄 内	—	—
山 形	—	—
福 島	ソウル(仁川)	運 休
	上海(浦東)	運 休
計		週 13 便

※東北地方整備局調べ





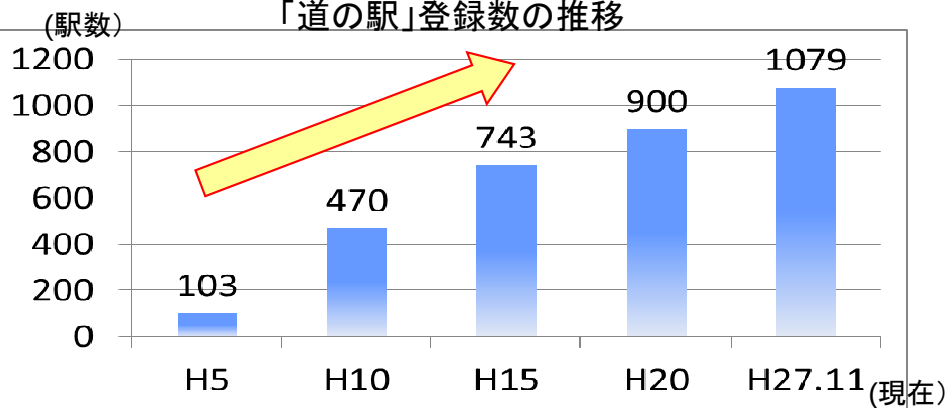
広く浸透した「道の駅」

- 「道の駅」は、制度発足から20年、全国各地に広がり、現在1000を超える施設が登録されている。売上高は大手コンビニチェーン並の規模となっている。
- 当初は、通過する道路利用者へのサービスが中心であったが、近年は、農業・観光・福祉・防災・文化など、地域の個性、魅力を活かした様々な取り組みが進められている。

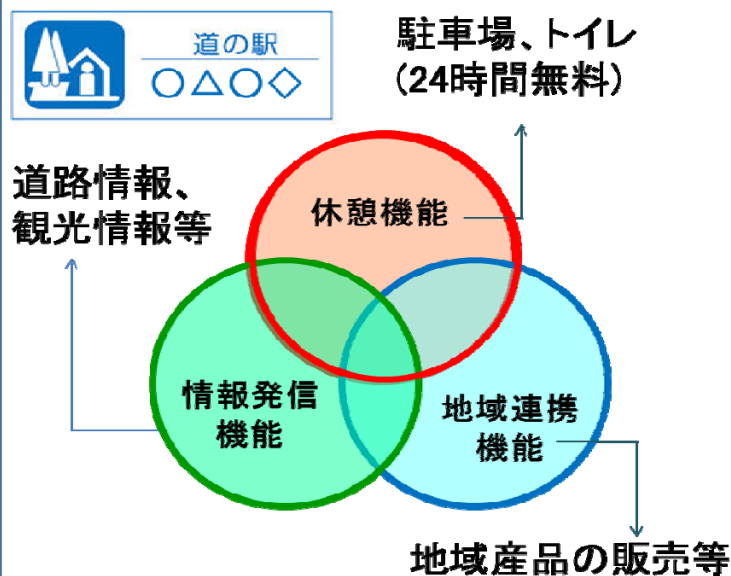
【「道の駅」の現状】

- 平成5年度「道の駅」制度発足
- 登録数 1,079駅 (H27.11)
- 全国年間売上額約 2,100億円 (H23)
- 全国年間購買客数 約2億2000万人 (H23)

「道の駅」登録数の推移



「道の駅」の機能



東北「道の駅」



地域の経済を支える「道の駅」



地域の観光を支える「道の駅」



地域の福祉を支える「道の駅」

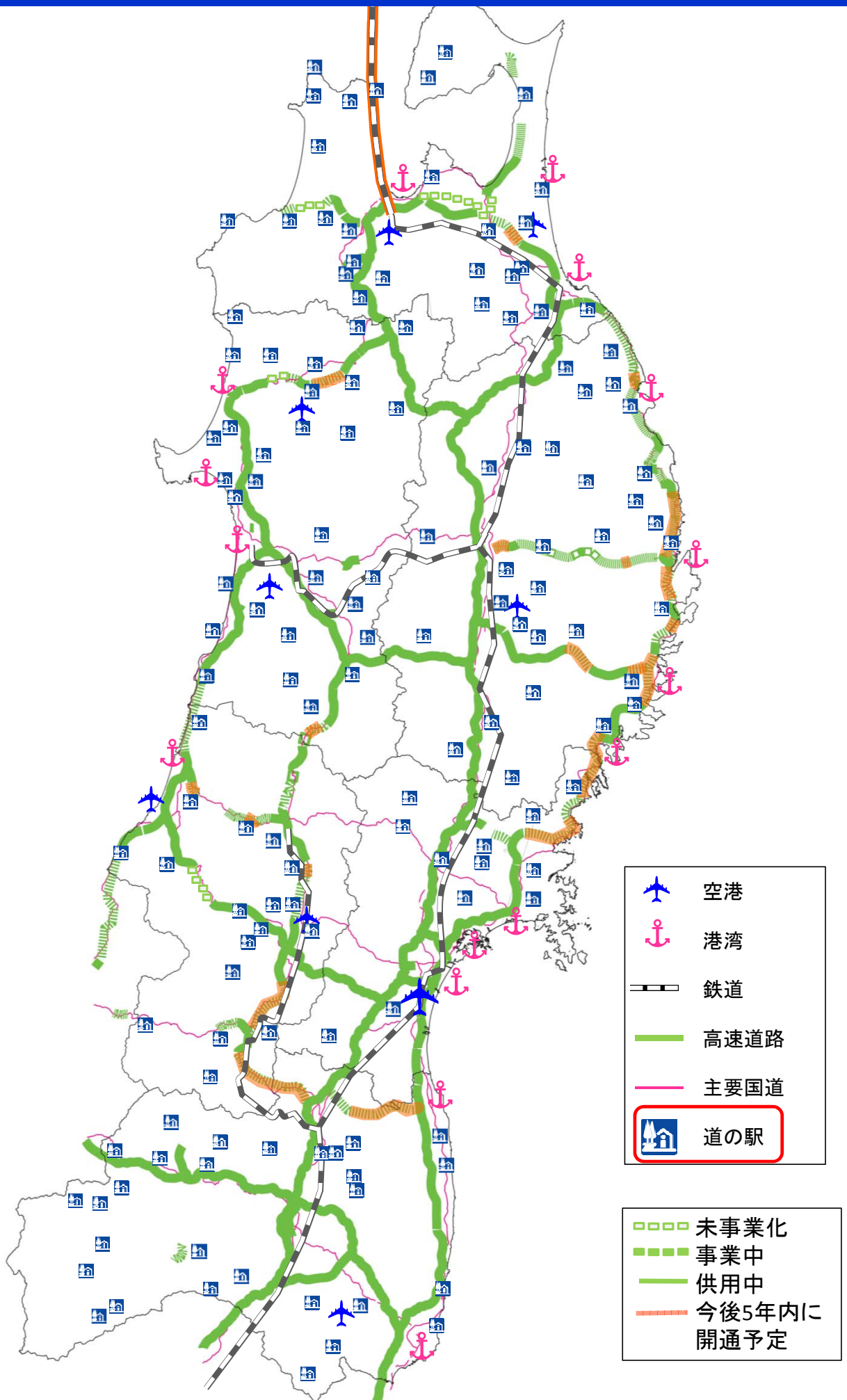


地域の文化を支える「道の駅」



災害対応(防災拠点)





東北地方整備局発の観光支援：インフラ・フル活用プログラム

これまでの取組【継続】

①震災からの観光復興、震災伝承

- 被災地ツアーの試行
- 復興道路整備によるアクセス機能強化
- 国営追悼・祈念施設・復興祈念公園の整備

②東北観光地へのアクセス向上

- 高規格道路ネットワークの整備
- 主要観光拠点における道路標識の英語表記化
- クルーズ船寄港の促進
- フェリー活用の促進

③観光の拠点形成、観光資源の魅力向上

- 重点「道の駅」の選定、観光案内等、機能強化
- インフラツーリズムの試行（月山ダム等）
- 水辺空間の活用（かわまちづくり、みなとオアシス）

④情報発信

- スマートフォンアプリ「ガイド東北」の公開

今後の新たな展開【新規】

- 「震災復興ツアー」の企画
- 復興道路等への震災遺構案内看板の整備

- 外国語案内サインの設置（多言語対応）
- クルーズ客 誘客強化プロジェクトの始動

- 道の駅「観光資源の道しるべ」プロジェクトの始動
- 東北の魅力をアップする水辺イベントの展開

- 「道の駅」「みなとオアシス」「河川・ダム資料館」の情報発信強化
- 各種ツアーの旅行会社向けパンフレットの作成

～ 道の駅が観光について情報発信を強化 平成28年から ～

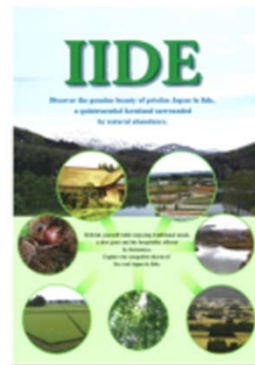
周辺地域の観光資源と連携し、魅力ある東北地方の観光について情報発信。

やまがたけん いいでまち

■道の駅「いいで」(山形県飯豊町)による インバウンド観光支援



◆免税店登録(H28.1.7より開始)により、地域の特産品を買い求めやすい価格で販売。



◆外国人観光案内所を開設し、中国語・英語のパンフレットを準備

あきたけん かづのし

■道の駅「かづの」(秋田県鹿角市)による 周辺地域と連携した観光支援

○地域が受け継ぐ「伝説」や「名所」について、地域の方々が案内するツアーを「道の駅」が企画・販売 ⇒ 企画名称“でんぱく”

<冬の“でんぱく”イベント例>



■故郷の山 冬の茂谷山トレッキング

○内容:スノーシューを履いて、雪に閉ざされた森の中を歩き、さまざまな雪の造形・動物たちの痕跡を楽しむ企画

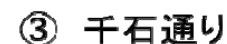
○開催日:平成28年2月27日(土)

国土交通省

- ## ▶ 東北の5つの地方拠点における取り組み状況

◆ 会津若松の取り組み事例

② 東山温泉
芦ノ牧温泉



交差点名標識における観光地名称の表示(東北の取り組み)

- ◆ 東北管内では、『瑞巖寺前』(宮城県松島町)、『蔵王温泉入口』(山形県山形市)で実施
- ◆ 地域の皆さまのご意向をお聞きしつつ、対象箇所を拡大予定

先行して改善に取り組む対象箇所

平成27年12月15日時点

地方整備局等の名称	路線名	行政区域		現在の表示内容		表示内容の改善案		備考
		都道府県	市区町村	日本語表記	英語表記	日本語表記	英語表記	
東北	国道45号	宮城県	松島町	—	—	瑞巖寺前	Zuiganji Temple	
東北	国道13号	山形県	山形市	蔵王産業団地入口	Zao Industrial Area Ent.	蔵王温泉入口	Zao Onsen Ent.	

※ 「—」は、現在は、標識が設置されていない、又は、標識に表示されていないことを示します。

《標識改善イメージ》

【改善前】

蔵王産業団地入口
Zao Industrial Area Ent.

↓

【改善後】

蔵王温泉入口
Zao Onsen Ent.



【交差点名標識変更箇所】 国道13号山形県山形市

ダムツーリズムの取り組み

- ダムとその周辺地域の環境を活用し、地域と連携してダムを観光資源として活用
- ダムの工事現場も活用して完成前から観光資源として効用を発現できるようダムツーリズムを推進
- 民間ツアー会社と連携してダムツアーを実施

■津軽ダム

◆建設現場見学会の開催

- 事前申し込みによる一般者
- ダム愛好家
- 報道機関
- ・平成26年度
現場見学者数 ⇒ 約3,000人



▲上流側から見る最盛期の
津軽ダムゲート工事見学

◆展望所の開設(津軽ダム展望所・ダム湖ビューパーク)

- 津軽ダム展望所
津軽ダムを間近で見られる場所に展望所を設置
- ダム湖ビューパーク
津軽ダムと貯水池を見下ろすことができる展望施設(24時間見学可能)
- ・平成26年度
来場者数 ⇒ 約5万2千人
- ・平成23年6月の開設から累計
来場者数 ⇒ 16万人超え



来場者数推移
▲津軽ダム展望所



■月山ダム

◆民間ツアー会社と連携

- 月山ダム見学をコースに含む
バスツアー
- ・平成26年度
バスツアー企画数 ⇒ 40件
ツアー見学者数 ⇒ 約1,600人



▲バスツアー見学者

ダムの内部を大公開!
案内人同行で見学

月山ダム見学がコースに組み込まれた
バスツアー例(チラシ抜粋)▶

コース番号	出発地(出発時間)	出発日
08300-072	イオン富谷(6:40発) 泉中央(6:50発) 仙台(7:30発)	7月26・29日 8月1・8・10・11日
日帰り	各地発=加茂水族館(見学)=月山ダム(案内人同行でダム内部を見学)=天童(モモ狩りもしくは季節のフルーツ食べ放題)=各地着(17:30~18:10予定) 日曜日	

■鳴子ダム

◆観光放流の開催

- すだれ放流見学
- ・平成26年度
開催期間
⇒5/2~5/6
ゴールデンウィーク中
来場者数
⇒5,000人超え



▲鳴子ダム
すだれ放流状況